

琳派
400年
記念

琳派

— 受け継がれる美の系譜 —



(上) 鈴木其一《牡丹図》1851(嘉永4)年 山種美術館
(下) 小林古径《狗》1949(昭和24)年頃 個人蔵

酒井抱一《菊小禽図》1823-28(文政6-11)年頃 山種美術館

2015年 9月5日(土) 13:30~16:10

國學院大學 学術メディアセンター1階 常磐松ホール
(東京都渋谷区東4-10-28) ※山種美術館より徒歩約5分

- 参加費：無料
- 定員：先着270名(先着順)
- 申込方法：ウェブ利用、往復はがき、FAX

※詳細は裏面または國學院大學ホームページをご覧ください



平成27年度文化庁「地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」

講演1 琳派400年記念 琳派と秋の彩り

山種美術館 館長 山崎 妙子

講演2 琳派 — 日本人の原点

— 宗達・光琳に繋がる近・現代の日本画 —

日本画家・東京藝術大学名誉教授 中島 千波

講演3 琳派とやまと絵 — 雅と粹のデザイン文化 —

國學院大學 文学部教授(特別専任) 藤澤 紫

お問い合わせ

〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28
國學院大學博物館「美術文化フォーラム1」係
TEL 03-5466-0359 FAX 03-5466-6697



KOKUGAKUIN UNIV.



琳派400年記念 琳派 — 受け継がれる美の系譜

※は必須事項です

フリガナ ※		性別	男・女
お名前 ※		年齢	歳
住所	〒		
電話番号 ※		FAX番号 ※	
メールアドレス			

《個人情報の取り扱いについて》 お申し込みの際にご提供いただいたお客様の個人情報は、本イベントの目的以外では利用いたしません。また、利用目的に照らして不要となった個人情報については、速やかに且つ適正に削除・廃棄いたします。お客様の個人情報をお客様の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。(法令などにより開示を求められた場合を除きます)

申込方法 **ウェブ利用の場合** 國學院大學HP→イベント一覧より本フォーラムの告知ページ内にある申込フォームよりお申し込みください。
往復はがき・FAXの場合 ①氏名②年齢③郵便番号④住所⑤電話番号を明記の上、お問い合わせ先までお送りください。

●参加申込が受理されましたら、受講票を発行いたします。(FAXの方はFAXを送付・はがきの方は返信はがきを送付・ウェブ利用の方はメールで返信) ※先着順により定員に達し次第、応募を締め切らせていただきます。

講演 1

琳派400年記念 琳派と秋の彩り

山種美術館館長
山崎 妙子



東京都生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業。東京藝術大学大学院美術研究科修士課程を経て1991年博士課程修了。学術博士。同年、山種美術財団理事・山種美術館特別研究員。副館長を経て、2007年5月、山種美術財団理事長兼山種美術館館長に就任し、現在に至る。著書に、『速水御舟の芸術』(日本経済新聞社)、『現代日本素描全集④速水御舟』(ぎょうせい)など。各所での講演会のほか、2012年には、『家庭画報』では「感じる!日本画 山種美術館・山崎妙子館長 特別講義」を1年間連載し、日本画の画材や技法を紹介するなど、日本画の新たな魅力を伝えるためのさまざまな活動を続けている。

講演 2

琳派 — 日本人の原点 — 宗達・光琳に繋がる近・現代の 日本画 —

日本画家
東京藝術大学名誉教授
日本美術家連盟常任理事
中島 千波



1945年長野県上高井郡小布施町に生まれ。1969年、東京藝術大学日本画科卒業、1971年、同大学院修了。第4回神奈川県展にて横浜高島屋賞、1970年、第5回神奈川県美術展にてK氏賞、1977年、日本美術院にて奨励賞4回受賞、1979年、第5回山種美術館賞展にて優秀賞、1980年、第2回日本秀作美術展以後4回招待出品、1985年、第1回日本画裸婦大賞展にて大賞。1990年、横浜三溪園臨春閣襖絵制作。1992年、町立おぶせミュージアム・中島千波館開館。2004年、成田山東京別院深川不動堂内仏殿宝蔵大日堂格天井画完成。2015年、高野山金剛峰寺奥殿襖絵制作。

講演 3

琳派とやまと絵 — 雅と粋のデザイン文化 —

國學院大學
文学部教授(特別専任)
藤澤 紫



東京都生まれ。1996年学習院大学大学院博士後期課程満期修了。國學院大學文学部教授(特別専任)、国際浮世絵学会常任理事、財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団評議員。博士(哲学)。専門は日本美術史、日本近世文化史、比較文化論。主な著作に『遊べる浮世絵 体験版江戸文化入門』(著書)東京書籍 2008年、『鈴木春信絵本全集』(編著書)勉誠出版 2003年改訂新版、『超越する異界』(共著)勉誠出版 2013年、『浮世絵の至宝 ポストン美術館秘蔵 スポルディング・コレクション名作選』(共著)小学館 2009年、主な論文に『浮世絵におけるやまと絵と琳派受容—師宣、春信、そして北斎—』(『美術フォーラム21』29号 2014年 美術フォーラム21)などがある。

●展覧会のご案内 (会期中の休館日は各館のホームページ等をご確認ください)

特別展 琳派400年記念 琳派と秋の彩り 表面図版の作品が展示されます
会場：山種美術館 会期：9月1日(火)～10月25日(日)

企画展 〈SHIBUYA〉
会場：國學院大學博物館 会期：8月中旬(調整中)～9月30日(水)

山種美術館(一般当日1,200円)は、10時から17時(最終入館は16時半)までの開館です。当日ご鑑賞ご希望の方は、イベント開始前にご来館ください。
國學院大學博物館(入館無料)は、10時から18時(最終入館は17時半)までの開館です。



▲國學院大學博物館 神道展示ゾーン 四季の祭礼